

スポーツ活動を通じて地域活性化及び住民間世代間の交流促進



【長根台学区】

■世帯数：3,152 世帯

■人 口：7,991 人

■面 積：0.747km²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

長根台小学校グラウンドおよび四郎曾池調整地において、学区民の健康づくりと住民間の交流を目的として、グラウンドゴルフ大会、ソフトボール大会、運動会、小学生ドッチボール大会などを開催している。延べ参加者数は約 2,000 人。

【住民への PR 方法】

チラシの各戸配布、回覧、連絡協議会だよりの配布

【アピールポイント】

連絡協議会や老人クラブ、子ども会等、団体間の連絡網が確立できており、また、各団体役員同士の協力体制が良好で、各イベント等が実施しやすい。

2 きっかけ、背景

新興住宅地と昔からの地域が入り交じった学区であるため、神社・仏閣の伝統を守り、住民間の交流を深めることが目的である。また、学区民の健康づくりと交流を兼ねた行事を通じて、学区の活性化を図る。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、町内会・自治会長、民生委員児童委員、保健委員、消防団員、PTA、女性団体・女性会、子ども会、老人クラブ、スポーツ推進委員、学区ソフトボール連盟

計約 150 人

(2) 他団体との協力

伝治山老人クラブ、学区ソフトボール連盟、各町内会（自治会）の役員会、子ども会

(3) 運営協力

上記各団体との連絡や情報交換を徹底し、協力体制をつくる。

4 実施のスケジュール

4 月 グラウンドゴルフ大会の参加者募集とチーム編成



5 月 学区ソフトボール大会の参加者募集と組み合わせ抽選会を実施



6 月 青少年育成子どもソフトボール大会参加者を募集し、7月からソフトボール同好会の指導を得ながら練習



8 月 学区運動会の参加者募集、また当日の運営協力者を募集



2 月 小学生ドッチボール大会参加者を子ども中心に募集

5 成果と課題

(1) 成果・効果

- ・ 地域の子どもと大人が顔見知りになり、挨拶や声をかけやすくなった。
- ・ 住民間、世代間の交流を通じて、伝統や文化の継承ができています。

(2) 苦労した点

- ・ 学区住民の理解を得ること。
- ・ 担い手の理解度不足。
- ・ 不参加者の参画を誘導すること。

(3) 今後の課題・展望

- ・ 全てにおいて活動をいかに継続していくかが課題。
- ・ 参加者が固定化しないよう、20～30代の参加率を向上すること。
- ・ 活動資金の確保。

